

SS-Science Camp I (7月22日～24日)

<講座の概要>

SS-Science Camp Iは、市立千葉高校の宿泊体験型の講義です。**1年生を対象**として、**2泊3日の日程**で茨城大学理学部及びつくば研究学園都市内の**研究施設**と連携して、施設内の見学や講義を受け、体験したことや理解したことを発表することで学びへの意欲向上を図ることを目的として実施されています。

<内容詳細>

第1日目：7月22日(土)

茨城県自然博物館講座

近くの菅生沼の生態の移り変わりやその要因についての講義を受けました。また、博物館内には多くの展示物がわかりやすく、おもしろい解説付きで展示されていました。今年は博物館内の自由見学の時間を多くしました。動く恐竜の模型の展示や、生きた昆虫の展示がありました。



博物館の屋上にて。周囲の説明も。



敷地内での展示鉱物の実物の観察
イヤホンマイクで解説を聞きました。



こんな展示も。为什么呢か。



動く恐竜の模型。なめらかな動きにビックリ！！

第2日目：7月23日（日）

国土地理院にて見学



実際の地球の球面を実感できる模型。
きちんとした縮小がかけられていました。
ほかにも多くの展示があり、
短い時間では見きれませんでした。

茨城大学理学部にて化学実験講座

茨城大学理学部の施設において、**3つの講座から1つを選択する形式**で行われました。
実際に茨城大学の先生と大学院生が実験を丁寧に教えてくれました。

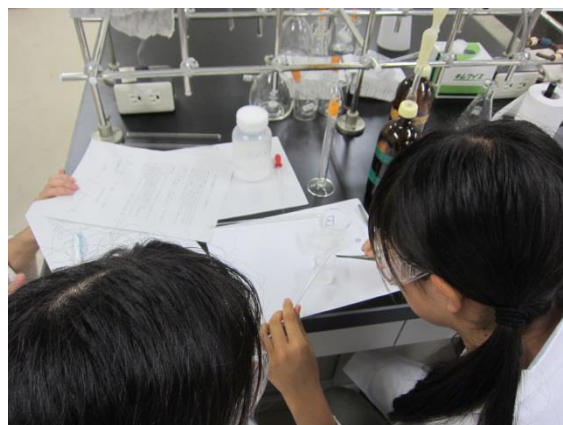


大変きれいな理学部校舎の前での
集合写真。



磁性スライムの作成。

細かい説明や質問にも先生や学生が答えてくれる。



ナイロンの作成。

第3日目 7月24日（月）

①宇宙航空研究開発機構（JAXA）講座

日本における宇宙開発の中心であるJAXA を訪問し、宇宙飛行士の訓練施設の見学や、きぼうの管制室の見学を行いました。



H2 ロケットモデル前で記念撮影！



訓練施設での見学

②高エネルギー加速器研究機構（KEK）講座

日本最大級の加速器を有する施設で、国内の大学・企業等の研究者および海外の施設との共同研究など第一線級の研究が行われている共同施設です。



第一線の研究者が解説を行ってくれる



Belle II（ベル・ツー）測定器。



光の工場



夜のプレゼンテーション（宿舎にて）